

浦監第138号
令和4年7月27日

浦安市監査委員 町田清英

浦安市監査委員 大塚修平

浦安市監査委員 西川嘉純

令和4年度定期監査（消防本部）の結果報告の公表について

地方自治法第199条第4項及び浦安市監査基準に基づき実施した定期監査の結果について、同条第9項の規定により別紙のとおり公表します。

令和4年度定期監査（消防本部）の結果報告書

1 監査の範囲

令和3年4月1日から令和4年2月28日に執行された財務に関する事務の執行等

2 監査対象部局

消防本部

(消防総務課、予防課、警防課、消防署)

3 監査の実施期間

令和4年2月16日から令和4年7月6日

4 監査の着眼点

予算及び事務の執行等が法令等に従って適正かつ効果的に行われているかに主眼をおいて実施した。

5 監査の実施内容

予算及び事務の執行について、関係書類の審査、質問審査を行った。

6 監査の結果

監査の結果は、おおむね適正であったが、次の事項について、改善、検討の必要があると認められた。

(1) 救急活動における個人情報の取り扱いについて、救急活動報告書作成のための聞き取り用紙に記載された個人情報を、無断で自身のスマートフォンを用いて撮影し、相手の許可なくショートメッセージを送信していた。

個人情報の適正な取扱いについては、法令を遵守し適正に行われるよう、今一度全署員への周知徹底に努められたい。

(指摘事項：消防署)

(2) 事務処理上の軽易な誤り等があったことから、改善を求める。

(注意事項：全課)

(備 考)

監査結果の区分は、次のとおりとしている。

勧 告：法令等に違反しているものや故意又は過失により重大な損害等が生じたもの、事務処理等が著しく適切性を欠くと認められるもの、著しく経済性、効率性、有効性を欠いていると認められるものなど

指摘事項：法令等に違反しているものや故意又は過失により重大な損害等が生じたもの、事務処理等が著しく適切性を欠くと認められるもの、著しく経済性、効率性、有効性を欠いていると認められるものなどで勧告にあたらないもの

改善事項：法令等に照らし、一概に違法又は不正とは言えないが、さらに改善又は見直しが必要と認められるものや現時点で損害等は発生していないが、重大な損害等が生じる可能性があると認められるもの、指摘事項には至らないが、事務処理等が適切性を欠くと認められるものなど

注意事項：事務処理上等の軽易な誤りで、改善が可能又は必要と認められるものや現時点で問題はないが、継続して注視していくことが必要と認められるもの、指摘事項又は改善事項とする程度にはないが、注意が必要と認められるものなど

※監査結果報告書については、「勧告」、「指摘事項」及び「改善事項」に該当するものを記載している。